

## 夏期講習



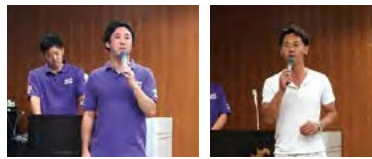
去る、8月26日、27日「テーマ共創」とし、夏期講習を開催いたしました。

本年は我々、地域の魅力創造委員会が担当させて頂き、我々の委員会の趣旨にもあります、地域の魅力創造ということで、尾道の代表的文化でもある『映画』への再認識とともに、「映画のまち、おの



ち」の魅力を生ヨートムービーというツールを用い、我々が身をもって体験し感じることで、尾道の新たな魅力や改めて感じる魅力を発見し、より深く知って頂くことを目的と致しました。

メンバーの皆様には映画の街、尾道を舞台に、テーマを「こころ」と題しまして尾道のPRショートムービーを制作していただき、翌日に上映、検証を行いました。ベストムービー賞（理事長賞）は選定投票の結果、正副事務局



が受賞されました。おめでとうございます。

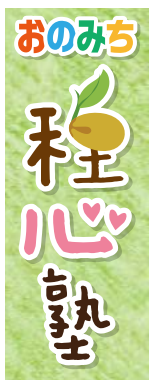
ムービー制作につきましては、委員会ごとに撮影をしていただきましたが、類似した作品はひとつもなく、それぞれの個性溢れる素晴らしい作品が出来上がりました。また、今回の撮影を通じて普段とは違う視点で尾道の街や風景を見ることができ、尾道の魅力を再発見、再認識できたのではないのでしょうか。

仲間と共に一つの作品を創り上げる。それを完成させるまでのプロセスでは、それぞれが意見を出し合い、一つにまとめる作業が不可欠です。共に創り上げることの面白さ、また難しさを感じ、その先にある達成感や団結力が得られた、そのような夏期講習であったと感じております。この夏期講習で得られた経験が、皆様の今後の活動の一助となれば幸いです。  
(記事：地域の魅力創造委員会夏期講習推進リーダー 沼田剛志)



「本当にこれで万全に準備できているか」という点への不安が消えることはありませんでした。そんな中当日を迎えると、子どもたちの真剣に授業を聞く姿勢、一生懸命にメニューを考える姿、暑さに負けず食材を買うためにスーパーへ向かう姿、気に入ってもらえる箸を作る為頑張る姿など、子どもたちがとにかく一生懸命に取り組む純粋な心にくくも出会いました。

青少年育成事業にて例年とは少し趣向を変え、尾道ふれあいの里での宿泊事業をさせて頂きました。寺子屋として尾道の小学生の子を持つ親御さんの間では評判も定着し、人気のある事業を継承するという事で肩にのしかかる重みは口では言い表せない大変なものでした。保護者の皆さんはもちろん、周囲の方からの熱中症対策への心配の声が後を絶たず、実際に自分たちも「本当にこれで万全に準備できているか」という点への不安が消えることはありませんでした。


最後のアンケートでは、手伝いを積極的にしてくれるようになって、低学年なのでよく分かっているかもしれないが「ありがとう」の言葉が増えた、当たり前のことではないと気付く機会になって良かったなど参加できて良かったという言葉を多数頂きました。参加して下さった皆様が多少なりとも学ぶことができたと感じて頂けたことが協力してくれたメンバーを始め、自分自身にとって最大の勲章となりました。

色々心配もある中、自分たちを信じて大切なお子さんを預けて下さったご家族の皆様、協力下さった土井木工さん、シグマソサイエティの皆さんに感謝するとともに大きな事故もなく無事に終えることができたことを有り難く思います。

(記事：地域特性を活かしたまちづくり委員会 歌一行)



# 60周年記念 特別インタビュー



第60代理事長  
麻生 裕雄 君

——JC活動に向かい合われたご自身の経験を、先輩の教えとして現役メンバーに伝えて頂きたいと存じます。

——Q JC活動で得たものとは？

仲間であり、友人ですね。当然尾道で育ちましたが、中学・高校は福山の学校に行きました。大学も京都の学校に行きまして、お坊さんの修行をして帰ってきたので、地元の方は少ないというわけではないですが、連絡をすぐに取り合える友達は福山に多く、福山にわざわざ行つて交流しているような20代でした。その後JCに入り、多くの尊敬できる先輩方や後輩と出会い、異業種の方々と交流ができたことはありがたかったですね。色々な職業の方々があり、色々な考え方を持っておられるので、そういったものを知ることも良い経験でした。それがJCに入つて得たものですね。青年会議所は単年度制です。経験を重ねていけば色々なことができます。その立場

ごとに自分の課せられた役職をこなしていかなければなりません。「成功している」「成功していない」は他人が評価するものですが、すばらしい人材が集まっている会だと感じています。

——Q 後輩に伝えたいことは？

ピートルズのジョン・レノンの言葉に「人の言うことは気にするな、好きなことをすれば」こうすれば、ああ言われるだろう、こんなくだらない感情のために、どれだけの人がやりたいことも出来ずに、死んでいくのだろう」とあります。

仏教を開かれたブツダの言葉にも「沈黙している者を非難され、多くを語るものも非難され、すこし語るものも非難される。世に非難されないものはない」とあります。

人のすることには非難が付きものです。悪行でない限り、自分が信じたことをやるべきだと私はそう思います。非難を気にしていると何も出来ず人生が終わってしまいます。青年会議所活動に置き換えると40歳という限られた時間の中で、自分自身の考えを広く多くの方へ伝え、悔いのない大切な時間を仲間と共に過ごすことが必要不可欠だと考えます。そのためにも信念を貫き通すにはいつも自分自身の心を冷静に保つことが大切だと思います。

僕の青年会議所の転換期はブロックの運営専務の時でした。それまでも理事や委員長など、青年会議所活動を一生懸命やっていました。手塚先輩から「一緒に広島に出てくれないか。」とお声掛けを頂き、それを受けたこと。それまで以上に幅広くJC活動に

取り組むことができました。それがあり、私の理事長という立場があったのかなと感じています。尾道JCはすごく居心地が良いですし、「ブロックは遠い」「時間がない」「お金がない」という理由もあるかもしれませんが、ブロックにできる事も良い経験だということも伝えていきたいですね。

——60周年を迎え、これからの尾道青年会議所に期待すること。

尾道JCは皆仲が良いので、今後もメンバーを大切にしていって仲良く頑張ってもらいたい。けつして派閥をつくることなく(笑)

拡大活動ですが、今後メンバーが減少していく可能性もあるのかな、という思いもあります。年齢も40歳までと限られていますので、メンバーの数も限られます。その中で背伸びをせず、状況を考えながら、すばらしい事業の構築をして頂くことが一番ですね。

60周年を迎えたからどうか、というよりも尾道自体も来年は市政

120周年を迎えます。2020年の東京オリンピックを含め、行政としても動いていると思います。そういったことにもアンテナを張って頂いて、青年会議所として市民行政とどういったリンクの仕方があるか、早い段階で見つけ、枠に囚われず可能性をどんどん広げていって欲しいですね。

## 主な事業



出張! ゴルゴ塾 命の授業in尾道



尾道をぶちすきになろう



みなと祭り

(BAL TATTE 2nd・ディズニーパレード)

- 平成27年 卒業生 (10名) 敬称略  
 青山 暢克 今中 雅浩 片岡 彰一郎  
 河本 清順 辻 健志 沼田 邦博  
 本多 隆士 村上 成司 村上 忠正  
 山本 邦人
- 平成27年 入会者 (10名)  
 池田 知和 内海 洋平 大前 慶倫  
 小川 直紀 草開 大輔 小林 暢玄  
 三浦 雄輔 溝口 佳矢 横山 大二郎  
 吉田 嵩正

## 60周年ミニ知識

昭和32年に尾道青年会議所が設立されたときの船上パーティに供された「千光寺の桜」というオリジナルのカクテルを現在も飲むことが出来るお店があります。

10年ほど前に尾道の皆さんから惜しまれながらも福山へ移転された、「舶来居酒屋 暁」さんです。60年前、現在のマスターは中学生でしたが、先代がレシビを伝え、今に残しているとのこと。ウオッカベースで酸味の利いたカクテルです。福山方面に行かれることがあれば、60年前の先輩方が味わった味を試してみませんか？

(記事: 政成啓行)



舶来居酒屋 暁

福山市入船町2-5-15  
TEL 084-923-2104



# 8月定時総会

去る8月27日(日)、千光寺山荘にて8月例会定時総会が開催されました。

総会では第一号議案において麻生直前理事長より2018年度理事長予定者に安本皇君が推挙され、全員の賛成をもって承認可決されました。次に第2号議案においては

## 2018年度理事 (23名)

 加藤 雄大君 (新任)	 加度 亮平君 (重任)	 岡本 正也君 (新任)	 歌 一行君 (新任)	 井上 智仁君 (新任)	 石森 良君 (新任)	 安本 皇君 (理事長)		
 鍋島 巧君 (新任)	 中島裕一朗君 (新任)	 武田 大俊君 (重任)	 高升 純君 (新任)	 新宅 正章君 (新任)	 島田 元太君 (新任)	 河原 研介君 (新任)		
 吉原 敏兼君 (重任)	 吉田 雄太君 (新任)	 山北 真也君 (重任)	 森川 陵君 (重任)	 宮地晃二郎君 (重任)	 政成 啓行君 (重任)	 巻幡 恭史君 (新任)		
2018年度監事 (2名)			美ノ上 仁孝君				安楽城 大作君	
								

監事数及び理事数が上程され、監事2名、理事長予定者含む理事23名が全員の賛成により承認可決されました。第3号議案として2018年度監事予定者に美ノ上 仁孝君と安楽城 大作君が推薦され、全員の賛成をもって承認可決されました。続いて理事選挙が行われ厳正なる開票の結果無事理事予定者が出選されました。次年度監事・理事の皆様、本当におめでとうございます。

(記事：政成啓行)

## ブロック大会 in 福山

9月2日、第47回広島ブロック大会が福山の地で開催されました。

尾道青年会議所からも大勢のメンバーと卒業予定者が参加しました。

午前中から県内各地の名産を集めたたからいちに始まり、厳粛な式典や大懇親会での卒業行事、福山城前でのDJナイトの設えなど、県内12L.O.Mのパワーを感じるファンクションが目白押しでした。

来年は三原の地で行われるそうです。来年も大勢のメンバーで楽しめるといいますね。

(記事：政成啓行)



## 尾道市 中学校 リーダー研修会

8月7日、尾道市教育委員会が主催する、中学生リーダー研修にメンバー有志でアドバイザー役として参加してまいりました。

山北専務理事による尾道青年会議所のこと、これまでの事業の紹介を通じて、地域に対してJCが何をしているかの説明を行いました。その後、市内各地の中学生で4人程度の班を構成し、「地域貢献」について各校が今やっていることのプレゼンとこれからの地域貢献について我々JCメンバーも交えて意見交換をしました。

最後に安本副理事長が総評を行い、中学生にエールを送りました。中学生へ伝えたこともたくさんありましたが、それ以上に中学生から学ぶことも多々あったと感じました。

(記事：政成啓行)







